

2026年9月16日
公益財団法人イオン環境財団

9月23日(水・祝)「石巻復興の森育樹祭2026」を開催

みどりあふれる沿岸部の再生を目指して2,000本の植樹と育樹を実施

公益財団法人イオン環境財団（理事長 岡田元也 イオン株式会社 取締役兼代表執行役会長）は9月23日（水・祝）、「石巻復興の森育樹祭2026」を実施します。

石巻市南浜地区は、東日本大震災により甚大な被害を受けました。植樹地の「石巻南浜津波復興祈念公園」は、亡くなられた方々への追悼、震災の記憶と教訓を後世へ伝承し、復興への強い意志を示すことを目的に、国、宮城県、石巻市が一体となって整備した公園です。

当財団は、2012年、東日本大震災で被害を受けた石巻市上釜ふれあい広場にて、1,600名のボランティアの皆さまとともに、タブ、シラカシ、ツツジなど地域に自生する苗木15,000本を植えました。2019年より「復興の森植樹祭」への参画を機に、復興のシンボルとなる公園づくりと環境学習や体験もできる森づくりを目指し、2028年までの10年にわたる活動を計画しています。これまでに約2,800名のボランティアの皆さまと約45,000本の植樹を行いました。

本年は、地域ボランティアの皆さま500名とともに2,000本のクロマツ植樹とこれまでに植樹したエリアの生物多様性豊かな森づくりのため育樹を行います。

当財団は、今後も被災地復興の植樹をはじめとする環境活動に、積極的に取り組んでまいります。

記

日 時	2026年9月23日（水・秋分の日） 10:00～12:30			
場 所	石巻南浜津波復興祈念公園（宮城県石巻市南浜町2丁目1-56）			
本 数	2,000本（抵抗性クロマツ他）			
参加者	500名			
主 催	公益財団法人イオン環境財団			
共 催	宮城県・石巻市・石巻南浜津波復興祈念公園参加型運営協議会			
後 援	国土交通省 東北地方整備局 東北国営公園事務所			
出席者	国土交通省 東北地方整備局 東北国営公園事務所	所長	岩崎 健 様	
	宮城県	知事	村井 嘉浩 様	
	石巻市	市長	齋藤 正美 様	
	石巻南浜津波復興祈念公園参加型運営協議会	会長	黒澤 健一 様	
	株式会社やまや	代表取締役会長	山内 英靖 様	
	イオン株式会社	代表執行役社長	吉田 昭夫	
	公益財団法人イオン環境財団	理事	岡田 尚也	

以上



石巻南浜津波復興祈念公園



2025年植樹活動

ご参考

【公益財団法人イオン環境財団】

「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。」というイオンの基本理念のもと、岡田卓也（当財団名誉理事長 イオン株式会社 名誉会長相談役）により日本で初めて地球環境をテーマにした民間企業単独の財団法人として1990年に設立されました。以来「植樹」「助成」「環境教育・共同研究」「顕彰」の4つの事業活動を中心に活動しています。現在は、持続可能な地域の実現を目的に、新たな里山づくりにも取り組んでいます。

【植樹活動】

当財団は、万里の長城での植樹をはじめとする植樹活動を国内外の地域行政と協力し、自然災害や伐採などで荒廃した森の再生を目的に、アジアを中心に世界各地のボランティアの皆さまとともに継続実施しています。当財団の植樹を含むイオン全体の植樹本数は1991年から累計約1,287万本（2026年2月末時点）となります。

【東北における植樹などの活動】

■秋田県下浜海岸（2005年～2009年）

酸性雨や松食い虫の被害にあい、大部分が立ち枯れ状態にあった秋田県の日本海沿岸の松林を再生するため、ボランティアの皆さま4,300名とともに、5年間でエゾアカマツなど42,250本を植えました。2007年の植樹には、当財団の15周年記念式典にてご講演いただいた、ノーベル平和賞受賞者であり、元ケニア環境副大臣のワンガリ・マータイ氏にもご参加いただきました。

■山形県南陽市（2010年～2012年、2025年）

松くい虫被害などで荒れた森林を再生させるため、2010年から3年間でボランティアの皆さま1,000名とともにケヤキ、モミジなど5,100本を植えました。昨年10月には、秋葉山にて山林火災「復興」植樹を実施。本年も10月14日に第2回を実施予定です。

■宮城県亘理町（2016年～2018年、2023年）

東日本大震災の津波により流失した海岸防災林の再生を目指して宮城県が推進する「みやぎ海岸林再生みんなの森林づくり活動」に賛同し、2016年から3年間で、ボランティアの皆さま3,100名とともに、クロマツ、コナラ、ヤマザクラなど44,500本を植えました。2年前より草刈りなどの育樹活動も実施しており、昨年11月には育樹活動と観察会を実施しました。

■福島県いわき市（2017年）

福島県いわき市と締結した「森林づくりに関する協定」に基づき、東日本大震災により流失した防災海岸林ならびに沿岸部の再生を目的として、700名のボランティアの皆さまとともにクロマツ、ヤマザクラ、トベラなど7,000本を植えました。

■「第69回全国植樹祭ふくしま2018」（2018年）

2018年に福島県南相馬市にて開催された「第69回全国植樹祭 ふくしま2018」に対し当財団は、苗木の提供や会場運営などの協賛・協力を行いました。

【本件に関する問合せ先】公益財団法人イオン環境財団 E-mail: ef@aeon.info

担当：新田・天野